

やいきた！！ なわとび大会

2月18日（金）の3時間目に、全校でなわとび大会を行いました。練習した成果が発揮できるようにと朝からみんなはりきっていました。大会が始まり、1年生2年生と記録が更新され、3年生も「負けないぞ！」という気持ちが高まりました。そして、谷本くんの「がんばるぞ〜！」というかけ声に「おお〜!!!」と、みんな意気込んでスタートしました。

橘高くと皆米さんがリズムよく回し、鳥井さんを先頭に次々に跳び続けていきます。回数が多くなるほど、みんなで数える声もそろい、息が合っていきます。みんな真剣に気持ちを一つにして、4分間に全力を込めて跳ぶことができました。

結果は、191回。今まで179回が最高記録だったので、3年生も新記録が出ました！！みんなで飛び跳ね、ガッツポーズをし、大喜びでした。



～子どもの日記より～

ぼくたちの目の前で二年生がとび終わると、さらにドキドキしました。いざ始めると、なわの方に向かってみんな順番にとんでいきます。ぼくは、今持っているゆう気をふりしぼってとび始めました。四分は、とても短く感じ、あっという間に過ぎてしまいました。なわとび大会を終えて、今できないことも練習し続けていたら、いつかできるようになることを知りました。

（ 山本 壮留 ）

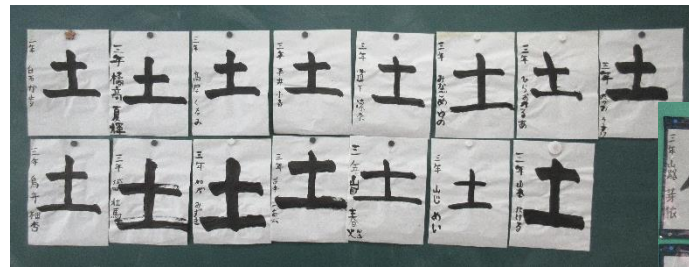
始まる前の、「一真くんの」がんばるぞ〜！のかけ声で、ぼくはやる気が出ました。ひっかかってみんなが「ドンマイ！」と声をかけてくれたので、さい後までとびことができました。毎日コツコツ練習したから上手くなれたんだと思います。終わった後、うれしくてなみだを流していたゆのちゃんの思いが伝わってきました。次は、四年生で一位〜三位に入れるように目指したいです。

（ 山岡 春煌 ）

児玉先生との最高の思い出



毛筆の授業で7月からお世話になっていた児玉先生と、最後の授業を行いました。最後の授業ということもあり、自分が書いてみたい字を事前にリクエストし、児玉先生が一人一人にお手本を書いてくださいました。今まで教わった、筆使い「縦画・横画・止め・はね・はらい・おれ」などをよく思い出しながら、難しい字にもチャレンジしていました。また、黒板には、7月の一番最初に書いた「土」という字、教室後ろには、2月最初に書いた「水玉」という字をどちらも掲示し、上達を目で見て感じていました。



二等辺三角形・正三角形

たくさん見つけました！

身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つける活動のご協力、ありがとうございました。視点をもって身の周りを見てみると、二等辺三角形や正三角形が思いのほかあることに気が付きました。TTCアリーナの屋根、扇橋を工事しているクレーン車のはしご、道路標識、車のハザードランプのボタン、リモコンなど…。中には、正三角形のおにぎりをにぎってくださったご家庭もありました。

子ども達が、日常生活と教室での学びをつなげることができる学習となり、辺の長さや角の大きさに着目して、形を理解することができるようになりました。